

お知らせ 2045年までの人口ピラミッドのグラフを更新します

2018年4月10日

GD Freakの全国市区町村の人口・世帯グラフは、毎日多くの皆様から閲覧・ご利用を戴いております。

この度、本年3月末に国立社会保障・人口問題研究所より2015年国勢調査結果を踏まえた2045年までの全国各市区町村の予測人口が公表されたことを受け、GD Freakもグラフを更新いたしました。

皆様の閲覧・ご利用をお待ちします。なお、閲覧は下記の弊社ポータルサイトから各市区町村の人口グラフにアクセスできます。

<http://jp.gdfreak.com/meta/jp/ppl.html>

5年前に公表された予測人口（出生中位・死亡中位仮定）と今回（同じく出生中位・死亡中位仮定）ではどう変わったのでしょうか。2040年について全国で見ると、5年前に予測された人口よりも、364万人程多くなっています。

これは、国立社会保障・人口問題研究所によると、近年の出生率改善が反映しているからとのこと。その他、寿命がさらに伸びていることも影響しているのかもしれませんが。

ただし、都道府県や市区町村によっては、前回予測よりも上振れする場合もあれば、下振れする場合など、まちまちです。

今回、市区町村の人口・世帯グラフを更新するにあたっては、前回2013年公表の予測値と今回2018年の予測値とで、どの程度の乖離があり、人口減少が加速しているか、それとも緩和しているのか、上振れか、下振れかを示すため、最初のグラフに前回予測値を赤色の折れ線で書き加えました。

また私共は、地域の活性化は若い子育て世代、特に女性の方々に負うところが、大きいではないかと常々感じております。GD Freakの人口・世帯グラフが、子供の歓声の聞こえる元気な地域社会づくりに何がしかの助けになれば、私どもロボット君を含め、慶びとするところです。

GD Freak